

キャラクター名
水乃崎 蓮 (ヒノサキ レン)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGN	エージェントB	カヴァー	美術家
	エンジェルハイロウ		年齢	24	性別	男
オプション						
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	33	%
出自	犯罪者の子	経験	屈辱	邂逅	幼子	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	16
感覚	6	1	0			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	0	0	2			2	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
祈りの手	RC	9r+1	7	3		ｺﾞﾙ+恩恵+弓+手
枝手(シナテ)	RC	9r+1	15	3		ｺﾞﾙ+恩恵+弓+手+レーザー+レイ
某手(クレテ)	RC	11r+1	14	3		ｺﾞﾙ+恩恵+弓+手+レーザー+裁き
枝手・耀光	RC	14r+1	20	3		+光子開放

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	
コネ: 要人への貸し	
応急手当キット	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 特異点P		N		
テレーズブルム	P 純愛	N 偏愛		
両親	P 懐旧	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光子開放	1	5	マイナ	至近	自身	自動	120↑	
効果: 判定D+5 アージェクト								
コンセントレイト	3	2	Xジャー	-	-	SL	-	
効果: C値を1v分下げる								
主の恩恵	2	2	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果: D+1v個								
光の弓	4	1	Xジャー	視界	-	RC	-	
効果: 1v+2の攻撃力								
光の手	1	2	M/R	-	-	RC	-	
効果: 組み合いエフェクト【感覚】で判定								
ピノポイントレーザー	1	2	Xジャー	-	-	SL	-	
効果: 装甲無視 攻撃を5-1v								
スターダストレイ	4	6	Xジャー	視界	シーン選	RC	-	
効果: 攻撃-「20-1v×5」								
光の裁き	1	5	Xジャー	-	単体	SL	ピノア	
効果: 回避ドッジ不可 DをLv×2								
光芒の疾走	1	1	マイナ	至近	維新	自動	-	
効果: 戦闘移動で離脱ができる								
マスヴィジョン	2	4	Xジャー	-	-	RC	100↑	
効果: 攻撃力Lv×5								
天使の絵の具	1	-	Xジャー	視界	シーン選	自動	-	
効果: 光で映像やイラストを映す								

「この両腕は、私の命より大切な両腕だ！」
 「耀光は枝手(シナテ)より降り注ぎて、極光は某手(クレテ)より射ち放つ」
 私の《欲望(ｶﾞｲ)》はただ一つ、彼女を私の芸術として作品にしたいのだ、断じてストーリーカーではない。断じて！！
 「子供に好かれてはいるようだが決してロリコンではないのだ！違うのだ！」

芸術家の男、左腕には攻撃を拡散する方陣、右手には攻撃を集中させる方陣が描かれている
 ある種の刺青のような刻印で消すことはできず、生まれた時から刻まれている
 UGNに関わる前までは能力による刻印の隠蔽がわからず、長袖ばかり着ていた

親とはある美術商で昔から美術品を目にする事が多かった。知らぬ間にオーヴァードとして覚醒した彼は
 親に褒められた絵を描き始め、やがて画家を目指すようになる

若くして画家となった後、才能を恨めしく思った一部の者が共謀し、親は息子に絵を描かせ贋作を売って生計を立てていると吹聴
 両親は信頼と信用を失い投獄、本人は未成年であったため情状酌量とされ観察付きで釈放となった

一時期は絵を描く事をやめたが、昔の彼が描いた絵に興味を持ったテレーズが接触したことで周りが勝手に調べた結果
 オーヴァードであることが発覚、UGNへ連れてこられ真実を告げられる
 失意のどん底だった彼の前にテレーズが現れその気品や心意気に心を奪われ彼女に尽くそうとし
 UGNイリーガルとして働く事になる

サジェスにテレーズの絵を描かせて欲しいと頼み毎度の事断られているが、仲が悪いわけではないサジェスも信頼はしている
 薄く「彼女の自然な立ち振る舞いこそが芸術、無理を通しても究極を描けない」との談